

報道関係者各位

2017年9月12日
MLA 豪州食肉家畜生産者事業団
www.aussiebeef.jp

MLA、オーストラリア産牛肉輸出統計(2017年8月) グレインフェッドビーフ(穀物肥育牛)の月間輸出量が過去最高を記録 日本向け輸出の約半分がグレインフェッドビーフに

MLA豪州食肉家畜生産者事業団(本社:オーストラリア・シドニー)は、2017年8月分のオーストラリア産牛肉の輸出統計を発表し、グレインフェッドビーフの8月の輸出量は26,388トンとなり、月ベースでの過去最高を記録しました。また、日本向けの輸出量は、2013年7月以来、最高となる29,312トンを記録、約半分がグレインフェッドビーフとなっています。

日本向け輸出量の内、グレインフェッドビーフの割合は、2011年から2014年の5年間の平均は41.9%でしたが、2015年以降48.8%とほぼ半分以上を占めるようになりました。

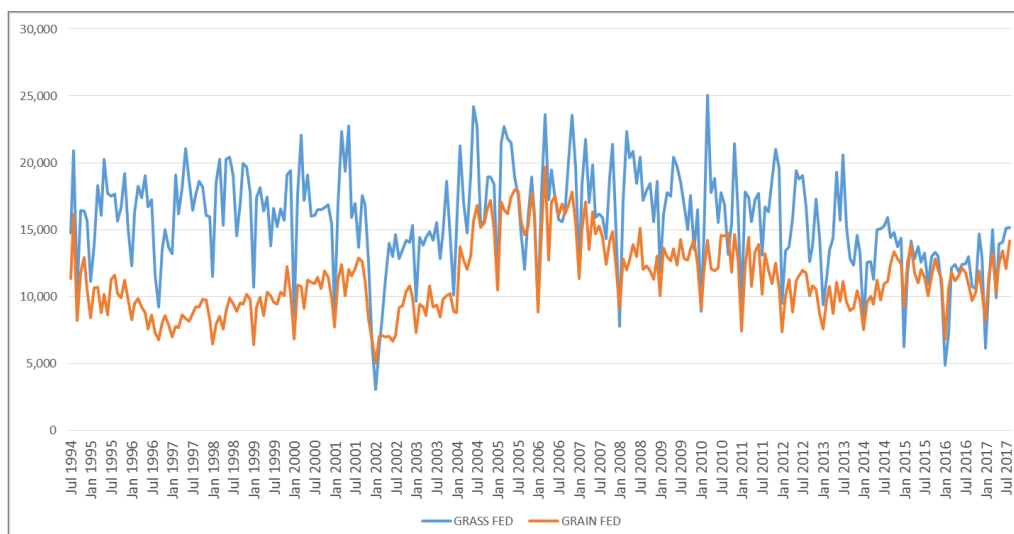
2017年1月から8月までの輸出量は、グラスフェッドビーフ(牧草飼育牛)とグレインフェッドビーフ、それぞれ100,561トン、95,423トンと、51.4%:48.6%の比率となりました。

MLA 駐日代表、アンドリュース・コックスのコメント：

「日本はグラスフェッドビーフ、グレインフェッドビーフともに最大の輸出市場となります。品質も日々向上し、日本にも幅広い商品レンジが入ってきており、特にグレインフェッドビーフの増加が顕著にみられます。」

オーストラリア産牛肉の輸出入統計は、オージー・ビーフ公式サイトをご参照ください。

日本向け輸出量の月別輸出量



本リリースのお問合せ先：

MLA豪州食肉家畜生産者事業団 広報担当 伊藤 / 花見

TEL: 03-4589-0070/0076 FAX: 03-4589-0086 Email: sito@mla.com.au / mhanami@mla.com.au